

□議員名：矢田松夫

1 市の教育方針について

論点	市情報公開制度に基づき、教育委員会独自の公開制度があるのか。
回答	市教委独自の制度はない。学校だよりやHPなどについては、教職員や児童生徒の個人情報の開示は法に従って措置を講じるようにしている。

論点	学校現場における、個人が識別できる図画の配布について問う。
回答	年度当初に、記載許可を保護者から承諾を得ている。承諾が得られない場合は、写真等が載らないよう配慮している。

論点	学校HPによれば教職員の氏名を掲載していない。地域と協同していくのであれば、せめて組織図を共有するべきではないか。
回答	用があれば、学校に足を運んでいただきたい。

論点	厚陽小中施設一体型（一貫校）学校について、11年が経過したが総括を出すべきではないか。
回答	一貫校における教育効果が期待できるので、今後も支援していく。

論点	一貫校としての誇りを児童生徒が持っているのか。
回答	学校評価アンケートでは、90%以上の児童生徒が楽しいとアンケートに答えており、満足したと捉えている。

論点	半数以上が他校へ就学先を変更しているがどのように思うのか。
回答	子供の考え、希望、保護者の望みで行っている。クラブ活動での変更は認めていない。

2 厚陽地域交流センターの建て替え計画について

論点	都市計画マスタープランの街の中心はどこか。
回答	街の中心を定めた計画は無いので、厚陽地区の街の中心もないが、厚陽出張所周辺が地域サービス拠点である。コミュニティー施設等

	の充実に努める地区に位置づけている。
論点	厚陽小中学校に、地域交流センターを受け入れる可能性があるのか。
回答	国の方針でも、複合化について検討するようになっており、法的にも問題はない。

論点	児童生徒が半数以上も減少しているが、空き教室（余裕教室）はあるのか。
回答	空き教室は無いが、小中学校施設を地域コミュニティーの核として考えるのであれば、空き教室を確認していきたい。